



花高通信

校長版

4月号

入学式挙行 令和4年度スタート!



4月8日(金)、花泉高等学校の令和4年度入学式が挙行されました。国歌のあと、嶋隆校長から32名の新入生の入学が許可され、続いて校長式辞、ご来賓の佐藤千恵子同窓会長様の祝辞、中村れおなさんによる力強い新入生宣誓が行われました。閉式のあとはCDによる校歌紹介、職員紹介が行われ、新入生の退場となりました。

入学式終了後、新入生は教室でガイダンスを行い、保護者の皆さんはPTA入会式に参加し、PTA活動について説明を受けました。

令和4年度の花高は全校生徒103名でスタートしました。

式辞(抜粋)

花泉高校の校訓の「知行合一」は、「道徳的な判断と行動が結びつくこと」というのが本来の解釈ですが、現代の社会状況を考えたとき、「知識と行動を一致させること」や「知識や技術を人間や環境のために正しく使うこと」も有効な考え方であるといえます。

「持続可能な開発目標(SDGs)」の共通目標の中に示されている「気候変動」や「貧困」、「ジェンダー不平等」などの問題、新型コロナウイルス感染症の流行、ロシア軍によるウクライナ侵攻など、現代は私たちの生存に関わる様々な課題が次々と浮かび上がっています。

それらの課題を解決するために、私たち一人ひとりが、視野を広げて世界の現状を理解し、実際に行動することが求められています。そこで、現代に生きる私たちに必要とされているのが、本校の校訓である「知行合一」の考え方です。皆さんには、これから始まる高校生活で、常に「なぜ」と問い続ける姿勢を持ち、行動につながる正しい判断や知識、能力を身につけて、実際に行動してくれることを期待しています。そして、道徳的な判断と行動をしっかり結びつけ、知識や技術を人間や環境のために正しく使うという「知行合一」の考え方を自分のものにしてください。

宣誓(抜粋)

私たち新入生一同は、今、つらく長かった高校受験を乗り越え、ここに立てていることに安心と喜びを感じるとともに、高校生活への不安や緊張、期待でいっぱいです。

これまでは、両親をはじめとする皆さんの力や支えを借りて、日々を過ごしてきました。まだまだ未熟な私たちですが、社会に貢献できる大人になれるよう、先生方、ご来賓の皆様、そして先輩方のご指導の下、勉学、部活動、ボランティア活動に精一杯取り組み、沢山のことを経験して、成長していきたいと思っています。

これから始まる三年間の高校生活の中で、時に迷ったり、くじけそうになったりすることがあるかもしれませんが、その時には、ともに入学した三十一名の仲間と助け合い、困難を乗り越え、充実した高校生活を送れるよう努めるとともに、自分たちの将来や夢のために努力することを誓います。

ようこそ、花泉高校生徒会へ!!



4月11日(月)の2~4校時に「生徒会歓迎式」が行われました。

新入生と2、3年生が初めて顔を合わせるこの日は、生徒会長の歓迎のことばに始まり、執行部紹介、応援団幹部紹介と校歌・応援歌の披露、新入生自己紹介、仲間づくりトレーニング、部紹介など、盛りだくさんの内容でしたが、新入生にとってはこれから始まる高校生活をイメージする良い機会になったのではないのでしょうか。

また、11日からは5日間の日程で応援歌歌唱指導が始まり、12日(火)には授業など学校生活についての新入生オリエンテーションも行われました。



新任教職員紹介!



小野寺 壽 先生
(地歴公民)



山本 和歌 先生
(数 学)



村上 尚美 先生
(国 語)



畠山 慶子 主査
(事務室)

定期人事異動で4名の教職員が
着任しました。
どうぞよろしくお祈いします。



学校ホームページをご覧ください!

<http://www2.iwate-ed.jp/han-h/>



H Pでは学校からのお知らせのほか、学校行事での生徒の様子を動画でもご覧いただけます。

「花高通信」や硬式野球部のマネージャー通信なども随時アップされています。